多施設用

多施設共同研究実施についてのお知らせ

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成31年1月9日

【研究課題名】

　Multi Disciplinary Discussion (MDD)でIdiopathic Pulmonary Fibrosis (IPF)の診断に至った症例の中で急性増悪を起こした症例の予測因子に関する検討

【研究期間】

倫理委員会承認後〜2020年3月31日

【研究対象】

　2009年4月1日〜2014年3月31日に当院を受診し外科的肺生検を施行して特発性間質性肺炎の診断を受けた13例の方々を含む多施設の計519例を対象にする

（

【研究目的・意義】

　特発性間質性肺炎（idiopathic interstitial pneumonias; IIPs）の臨床・画像・病理を含むデータベースの中からMDDでIPFの診断に至った症例を抽出し経過中に急性増悪をきたした症例の診断時の臨床・画像・病理所見などから増悪の発症予測因子を探索する

【研究方法】

　2015年4月30日に当院の倫理委員会に申請し承認を得た(H27中倫小第8号)

＜特発性間質性肺炎（idiopathic interstitial pneumonias; IIPs）における臨床・画像・病理を含むデータベースの構築と臨床疫学的検討＞の先行研究で作成された診療録からの年齢、性別、生活歴、治療状況、各種検査結果から構築されたデータベースから該当する症例を抽出する。

【研究に用いられる試料・情報の種類】

上記のデータベースから年齢・性別・最終診断名・血液検査での主要バイオマーカー・肺機能検査結果・胸部CTの主要所見・病理での線維化を裏付ける所見等を抽出して解析する。本研究では新たな生体試料は収集しない。

【外部への試料・情報の提供】

　　本研究で得られた情報は＜特発性間質性肺炎（idiopathic interstitial pneumonias; IIPs）における臨床・画像・病理を含むデータベースの構築と臨床疫学的検討＞の研究事務局の浜松医科大学と共有するが、特定の関係者以外がアクセス出来ない状態で行うので当院の研究責任者が保管・管理します。

　【個人情報の取扱い】

　患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された臨床情報を利用します。

本研究の成果は学術講演会や医学の発展に役立つように学術雑誌への発表を考えていますがその際も患者様を特定出来る個人情報は秘匿します。

本研究に関して、ご不明な点は下記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

【研究組織】

　沖縄県立中部病院　呼吸器内科

【本研究に関する問い合わせ先】

沖縄県立中部病院　呼吸器内科：　喜舎場 朝雄

沖縄県うるま市宮里281番地

TEL：098-973-4111 （代表）